

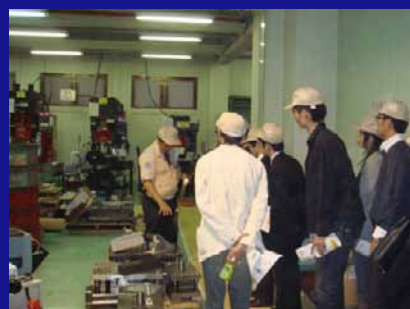
文部科学省ものづくり技術者育成支援事業
平成19年度～21年度

東大阪モノづくり 技術者育成プロジェクト

成果報告書
平成22年3月



教育の産学連携



近畿大学 理工学部

文部科学省 ものづくり技術者育成支援事業

平成19年度～21年度

**東大阪モノづくり技術者育成プロジェクト
成果報告書**

平成22年3月

近畿大学 理工学部

目 次

はじめに

学 部 長 岩 崎 日 出 男

プロジェクトの概要

機 械 工 学 科 沖 幸 男 1

理学科化学コースの取組み

理 学 科 神 山 匡 5

生命科学科におけるモノづくり事業の展開

生 命 科 学 科 南 武 志, 田 村 和 朗 7

東大阪モノづくり技術者育成プロジェクトにおける応用化学科の取組み

応 用 化 学 科 古 南 博 11

機械工学科における「モノづくり」教育の一例

機 械 工 学 科 窪 堀 俊 文, 梶 原 伸 治 15

精密加工学におけるモノづくり技術者育成教育

機 械 工 学 科 原 田 孝 19

品質を第一と考えるマネジメントが実践できるモノづくり技術者の育成

機 械 工 学 科 岩 崎 日 出 男 23

電気電子工学科の取組み

電 気 電 子 工 学 科 橋 新 裕 一 27

東大阪モノづくり技術者育成プロジェクト システム開発とソフトウェアのテスト

情 報 学 科 井 口 信 和 31

複数学科開講科目「情報と社会」における招聘講義とその活用

情 報 学 科 向 井 苑 生, 井 口 信 和, 理 工 学 総 合 研 究 所 保 本 正 芳 35

東大阪モノづくり工場見学

機 械 工 学 科 窪 堀 俊 文, 森 本 純 司 39

平成 21 年度理工学部授業評価を解析して

生 命 科 学 科 南 武 志 41

外部評価

機 械 工 学 科 沖 幸 男 45

招聘講師として参加して

三菱マテリアル株式会社 本 西 英 49

プロジェクトの今後 （座談会）

機 械 工 学 科 沖 幸 男 51

編集後記

機 械 工 学 科 原 田 孝

編集後記

平成 20 年度に、理工学部 of 若手教員が集まって次世代の理工学部 of 姿を検討するプロジェクトメンバに参加する機会をいただいた。理工学部 of 専門分野は広く、日頃は教員同士がディスカッションする場面が少ないが、教育改善という共通のテーマに対して夜遅くまで熱い議論を繰り返した。プロジェクト of 成果報告会には、理工学部 of 全教員が集まって活発な議論が行われた。議論には当然ながら賛否両論があったが、自分が働いているこの近畿大学を良くしたいという思いは共通であったと思う。報告会からの帰り道に、岩崎学部長と、「全教員が教育に関して自由に議論できる場を持てたことが、近畿大学 of 強みでしょう」というお話をさせていただいた。

今回の東大阪モノづくり技術者育成プロジェクトに関しても、教育改善を継続して行っている近畿大学 of 強みによってもたらされている流れの中にいると感じている。「モチベーションを持続する能力が才能である」と将棋 of 羽生善治は著書「決断力」で述べている。一時的な力ではなく、その力を維持して成果を生み続ける力が重要である。今回のプロジェクトは、数多くの企業の方、教員、学生を巻き込んだ活動になった。成果報告書に関しても、執筆の時期が定期試験やレポート採点、卒論・修論など、教員が 1 年で最も忙しい時期と重なったにも関わらず、各人の思いが熱く語られた内容を寄稿いただいた。今後も本学において、教育改善が継続して行われる事を確信している。

最後に、本成果報告書の作成にあたり、原稿の集約チェックから出版の段取りまでご尽力いただいた、東大阪モノづくり技術者育成プロジェクト事務局 of 杉 智子女史に感謝申し上げます。(機械工学科 原田 孝)

東大阪モノづくり技術者育成プロジェクト成果報告書

平成 22 年 3 月 5 日発行

編 集 東大阪モノづくり技術者育成プロジェクト

発行者 近畿大学理工学部

<http://www.kindai.ac.jp/sci/>

印刷所 近畿大学管理部用度課 (出版印刷)

無断複写・転載を禁ずる

「東大阪モノづくり技術者育成プロジェクト 成果報告書」に下記の誤りがありました。
お詫びして訂正いたします。

正誤表

ページ	行	誤	正
3 ページ	Table 1 プロジェクト 担当メンバー 下から 3 人目	大田 泉 理学科（物理） 助教	笠松 健一 理学科（物理） 講師